

# 2014 年度 NPO 法人 LOOB JAPAN 事業報告書



## ☆ 目次 ☆

1. 概要経緯
2. 実施体制について
3. 事業に関する報告
  - 3つの活動ミッション
  - ① 途上国における地域協力・国際協力事業  
(A.ワークキャンプ B.エコ・緑の活動 C.ごみ投棄場支援)
  - ② 途上国の子ども達への教育・医療支援事業  
(A.教育サポート B.医療サポート)
  - ③ 途上国の困難な状況にある地域・世帯への物資支援事業  
(A.物資・衣類支援)
  - ④ 国際理解・青少年育成事業  
(A.語学交流&研修 B.日本文化普及 C.イベント出展・説明&交流会・広報活動)

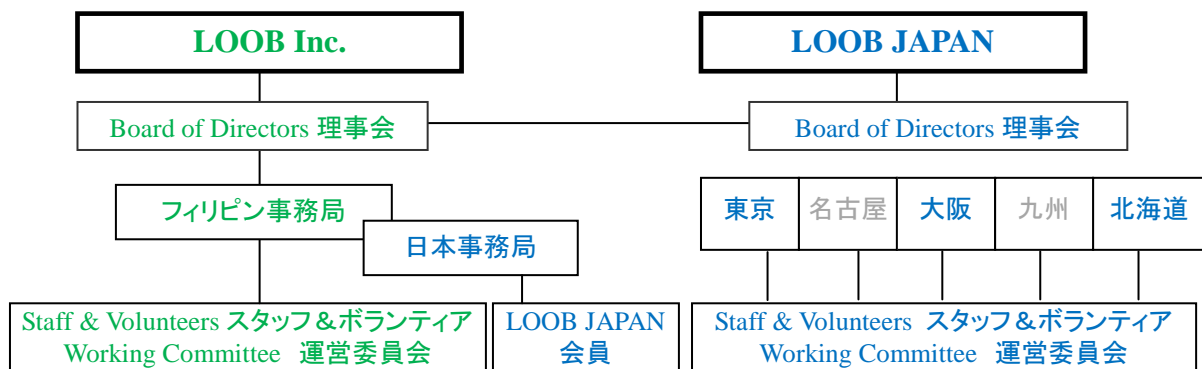
## 1. 概況経緯

私たちは2001年にフィリピン・イロイロ市を拠点に Love Our Own Brethren (LOOB) Inc.を設立して活動してきました。2014年8月19日、東京都に日本法人となる特定非営利活動法人 LOOB JAPANを登記いたしました。法人化の決断に至ったのは、13年にわたって多くの有志の方々に支えられ、LOOBの社会的責任の増加に伴い、より効果的な事業報告を行いたいとの思いからです。今後はフィリピン法人 LOOB Inc.が現地の実質的な事業を行い、LOOB JAPAN が窓口なり現地事業をサポートする形となります。法人化は8月ですが、この報告書は2014年全体の LOOB JAPAN の活動を網羅しております。多くの方々に私たちの活動を知っていただき、これからも私たち LOOB の活動を変わず応援して頂けたら幸いです！

## 2. 実施体制

- ・理事：小林幸恵、菅野梢子、林恵美、高橋愛実、前田友香、玉井義孝、松熊千尋、東賢太郎、段林功一郎
- ・監事：珍田亮
- ・会員数 175 名（うち正会員数 26 名）
- ・日本事務局@フィリピン 専従スタッフ：小林幸恵、ボランティアスタッフ 4 名
- ・コアボランティア（約 30 名）@日本ランチ

LOOB Organizational Chart (2014年12月現在)





### 3. 事業に関する報告

LOOB は、3つのミッションの下に活動しています。

青少年育成とコミュニティ開発に向けた3つのEミッション

## LOOB's 3 E Missions

for Youth and Community Development

---

**E**ducation 子どもに教育を!

**E**xperience 若者に経験を!

**E**mpowerment コミュニティに力を!

#### ① 途上国における地域協力・国際協力事業

##### (A) ワークキャンプ事業

<http://www.loobinc.com/wc01.html>



日本とフィリピンの各地から集まった青年ボランティアが、提携するコミュニティの一般家庭にホームステイしながら友好を深め、地域の課題を住民と共に学び、小規模インフラ整備／環境改善／子ども達のための活動を通して地域に貢献するLOOBワークキャンプ。2014年はLOOB主催のワークキャンプが2回、キッズキャンプ1回、他団体とのコラボキャンプ6回で、提携する6つの村（バランガイ）で教室建設などの基礎インフラを整備することができました。今年はこの事業で**日本からの参加者131名、フィリピンから約65名**のボランティアが参加し、交流活動を基礎に置いた学びと貢献を進めることができました。

## 2014年に LOOB Inc と実施したワークキャンプ事業

- 【コラボ】 MERRY04 被災地ワークキャンプ（2014年2月11日～25日） 19名
- 【コラボ】 JOLYBEE 被災地ワークキャンプ（2014年2月27日～3月7日） 6名
- 【コラボ】 ALPHA 被災地ワークキャンプ（2014年3月10日～21日） 11名
- 第51回 LOOB ギマラス島ワークキャンプ（2014年3月21日～3月31日） 8名
- 第52回 無人島キッズキャンプ（2014年4月30日-5月5日） 4名
- 【コラボ】 SCN 教室建設ワークキャンプ（2014年8月4日～16日） 22名
- 【コラボ】 ALPHA 教室建設ワークキャンプ（2014年8月17日～26日） 32名
- 第53回 LOOB ギマラス島ワークキャンプ（2014年8月26日～9月6日） 10名
- 【コラボ】 ISAP05 ワークキャンプ（2014年9月6日～17日） 19名

### Close up! ワークキャンプ担当スタッフからの一言♪

「ISAP ( International Student Action Project )さんは、世界平和達成への貢献の中で相互成長を目的としている日本国際学生協会 (ISA) さんの関連団体で、国際協働プロジェクトといえます。

今年でLOOBとのコラボキャンプも5回目となり、“第二の故郷イロイロに帰ってきた～！”という声もありました！小学校での食育を活動のテーマとし、栄養、手洗い・歯磨きの重要性について、日本から企画にて準備してきてくれました。現地の子ども達のためなら、現地の方に聞くことが一番！ということで、フィリピン人ボランティアと念入りに相談して、より子どもたちに楽しく深く学んでもらえるようアイデアを出し合います・・・この時間も日本人にとってフィリピンという国を知る大切な時間でした。

ワークももちろん食育に関連して、前回ISAP04キャンプで建設した食堂のペンキ塗りでした。このキャンプでお互いの更なる成長につながったこと間違いなしです！」





**(B) エコ&グリーン活動**

<http://www.loobinc.com/mangrove.html>



LOOBでは2006年にギマラス島で発生した重油タンカー沈没事故をきっかけに、同島南部の海洋保護地区での環境保全と住民の啓蒙を行っています。また2014年は小学校でのジュースパック回収にも力を入れました。

**「マングローブの森を再生する」**

2014年は、3回のワークキャンプで計2,500本のマングローブを植林しました。特に5月に実施した無人島キッズキャンプでは、アクティビティの一環として子ども達と植林を行い、都市貧困層に住んでいる LOOB キッズも植林を通じて海洋保護の大切を学びました。これで、2007年8月からの累計植樹数は、109,723本となりました。フィリピン天然環境資源省 (DENR) が目標とするマングローブ回復面積 83,000ヘクタールのうち、約 10.8ヘクタールを LOOB で寄与した計算です。

**「子ども達に環境教育」**

2014年はごみ山での植林活動(2013年までに累計550本)は行いませんでした。これに代わって、公立小学校での環境教育を行いました。これは、LOOBがフェアトレードで推進しているバッグ等の材料となるジュースのパックを学校ベースで収集することで、子ども達にごみ分別と資源リサイクルへの意識を高めてもらう啓蒙活動です。半年間で約3,000枚以上ものジュースパックを回収することができました。ただ、当初この小学校をモデルに周辺の小学校に導入することを目指していましたが、小学校教諭が多忙で LOOB と完全な連携が取れず、回収システムを確立するところまではいきませんでした。来年以降、再考していく予定です。



**(C) カラフナンごみ投棄場周辺住民支援事業**

<http://www.loobinc.com/sm01.html>



イロイロ市カラフナンごみ投棄場での活動は 2007 年 8 年目。今年も順調に大人の生計支援プロジェクトであるフェアトレード事業を継続し、平日夕方のチャイルドでは、多くの子ども達に学びの時間を提供することができました。

**「UCLAの裁縫メンバーをサポート」**

ごみ投棄場のウェストピッカー住民組織 Us wag Calajunan Livelihood Association (UCLA) が制作するジュースパック製品等に年 100 万円ほどの規模で購入支援を行っています。LOOB の発注額が UCLA の受注額の約 9 割です。今年は地元市場での販売を進めるため、市内の語学学校や教会などで展示販売を行い、広報を拡大することができました。



**「UCLA チャイルドマインディングの運営」**

昨年引き続き週 5 回の学童を行いました。裁縫メンバーやごみ投棄場で働く人々の子どもを夕方の時間に預かる活動です。子ども達が、安全にかつ学びのある時間を過ごせるよう、LOOB 日比ボランティア毎回約 20~30 人を対象に活動しています。具体的には月・木が English & Morale、火・金が Dance & Music、水が Craft です。1 時間半ほどの時間ですが毎日の地道な活動で、子どもの危険を回避でき、LOOB と地域全体の信頼構築の空間にもなっています。



**「HALLE ファッションショー」**

8 月にはファッションを専攻する学生団体 HALLE と協働で、カラフナンの子ども達とショーを開催しました。子どもも主催側も経験値を増やせたうえ、ごみ山の人々がイロイロ市の環境啓蒙のシンボリック存在にもなりました。その時の様子はこちら

<http://loobinc.exblog.jp/21062649/>





## ② 途上国の子ども達への教育・医療支援事業

(A) 子ども教育サポート <http://www.loobinc.com/edu01.html>



フィリピンの教育現場は、小学生は 75%、高校生は 50%しか卒業できない厳しい現状があります。子どもの就学から卒業までを継続的に応援するため、LOOB では 3 地域で「経済的な理由で学業の継続が困難であり、卒業に意欲的な子ども」81 名を対象に教育サポートを行っています。

2014年は、教育サポート会員とチャリティイベントやカレンダー販売の収益から計**81名**の小学生、高校生、大学生を支援しました。

### 《学資援助》

- ギマラス島ヌエババレンシア町 (8名)
- パナイ島ナムコン村 (15名)
- イロイロ市カラフナン地区 (55名)
- 大学生 (3名)

**合計81名支援**



### 《子ども英語アクティビティ》

2014 年は、計 24 回の週末アクティビティを実施しました。この活動は、子ども達の英語力・表現力・社会性・ライフスキルを伸ばすため、3 つの地域で毎週土曜日に行っている青少年育成・野外活動です。LOOB の教育サポートの対象となった子ども達（一世帯に一人のみ）は参加必須としていますが、サポート対象とならない LOOB キッズや兄弟や近所の子ども達も自由に参加することができます。活動は、日本とフィリピンのボランティア 5~10 名ほどが企画しています。2014 年後半から、イロイロ市にある語学学校（NEO、C&C、Dream、MK、We Academy の 5 校）の生徒さんも受け入れており、中国、韓国、台湾のボランティアにも来て頂けるようになりました。

### 《カレンダープロジェクト》 [http://www.loobinc.com/form\\_calendar.html](http://www.loobinc.com/form_calendar.html)

「Beauty in Fair Trade」というフェアトレードをテーマで LOOB2014 年カレンダーを作成、販売し、500 部を完売しました。販売した収益で 2014 年度 14 名の子ども達の就学を支援します。

**(B) 子ども医療サポート** <http://www.loobinc.com/med01.html>

アンヘリト君の竹の義足の提供はありませんでした。それ以外の医療サポートの新たな対象者はいませんでした。

**③ 途上国の困難な状況にある地域・世帯への物資支援事業**

**(A) 物資・衣類寄贈**

2013年11月8日にビサヤ地方を襲った台風30号（フィリピン名ヨランダ）の被災地に対する支援は、物資寄贈という形で継続しました。

詳しくはネット上で公開している最終報告書もご覧下さい：

<http://www.loobinc.com/doc/yolanda.pdf>

**④ 国際理解・青少年育成事業**

**(A) 語学交流&スタディツアー**

2014年は、他機関からの語学交流およびテーマ別研修事業やスタディツアーの受入れが増えました。日本からの参加者数は89名でした。

英語研修&ソーシャルアクション（ESAP）は、フィリピン大学（UP）ビサヤのランゲージセンターと提携し、日本人の英語学習者に対して、英語研修やフィリピン文化への理解を深めるための研修プログラムで、申込窓口をLOOB JAPANが担い、実質的な運営は現地法人が実施しています。ESAP参加者は32名でした。



ESAP参加者は32名でした。

**2014年に実施した研修事業**

- 【研修受入】 JICA 北海道 教師海外研修（2014年1月7～8日） 14名
- 【研修受入】 関西国際大学 サービスラーニング（2014年2月13日～20日） 15名
- 【研修受入】 おきなわ国際協力ホームステイプログラム（2014年8月1～4日） 13名
- 【コラボ】 貝塚教員 Bridge スタディツアー（2014年8月13日～17日） 7名
- 【コラボ】 HALLE ファッションショー（2014年8月22日～25日） 12名
- 【研修受入】 広島大学生産生物学科海外演習（2014年9月3日～7日） 14人
- 【研修受入】 琉球大学、戦争ワンデースタディツアー（2014年9月17日） 7名
- 【コラボ】 Road to Dream 社会人スタディツアー（2014年9月18～21日） 4名
- 【コラボ】 長崎学生団体 LINC スタディツアー（2014年9月20～26日） 3名

**第2回 フィリピン人スタッフ日本研修旅行**

また11月には現地LOOB IncのDadaとAprylを2週間の日本研修に招へいしました。詳しくはニュースレターをどうぞ。

<http://www.loobinc.com/doc/2015vol19.pdf>





**(B) 日本文化普及** <http://www.loobinc.com/jp01.html>

2014年2月フィリピン大学ランゲージセンターのオープンハウスに参加し、日本文化を紹介しました。

**(C) イベント出展・説明会・広報活動** <http://loobinc.com/charity.html>

LOOB関東、関西、北海道メンバーが各地域で国際協力系のイベントに参加し、LOOBの現地活動の広報を通して国際理解を進めました。また、LOOB独自のプログラム説明会を2回、他団体と合同説明会を1回実施し、現地フィリピンでの交流&支援活動について広報を行いました。

- 2月1日～2日 【関西】大阪ワンワールドフェスタ出展
- 2月9日 【関東】よこはま国際フォーラム講座開催
- 4月19日～20日 【関東】アースデー東京2014に出展@代々木公園
- 5月3～4日 【関西】アースデー神戸2014@みなとのもり公園
- 6月7日 【関東】LOOBプログラム説明会
- 6月14日 【関西】スタディツアー合同説明会@キャンパスプラザ京都
- 7月19日 【関東】プログラム説明会@JICA地球のひろば
- 10月4～5日 【関東】グローバルフェスタ@日比谷公園
- 10月12日～12日 【東北】フェアトレード製品販売@国際教養大学大学祭
- 10月18日～19日 【関東】よこはま国際フェスタ出展@象の鼻パーク
- 11月1～3日 【関西】大阪教育大学神霜祭@柏原キャンパス
- 11月15日 【北海道】オホーツク国際ふれあい広場2014
- 11月15日 【関西】NGOスタディツアー合同説明会@龍谷大学

広報活動の一環としては、Twitterの毎日更新、Facebookの週1回更新、そして1月と7月の2回「LOOBニュースレター」を発行し、団体の活動を随時報告しました。

以上、2014年にも本当に多くの方々からのご協力で、LOOBはたくさんのメンバーにLOOBの活動を支えて下さった全ての方々に心より感謝申し上げます！

LOOBスタッフ&メンバー 一同

